



ちーの山暮らし物語



大根の花が咲いています！
優しい光が満開の桜の隙間に漏れ、暖かい風が吹き、知らないうちに春になりました。
去年の人気だった源助大根は、種を取るために三本を畑に置いたままにしました。その大根は雪が降った寒い冬を越え、とう立ちして花が咲いてきました。小さな白いお花が風の中に揺れてとても可愛いです！その花が茶色く枯れてきたら種を取ります。
ちなみに、咲いた花や蕾は、お浸しや天ぷらで食べると美味しいので、皆さんにおすすめです！



唐辛子とオクラの種まき



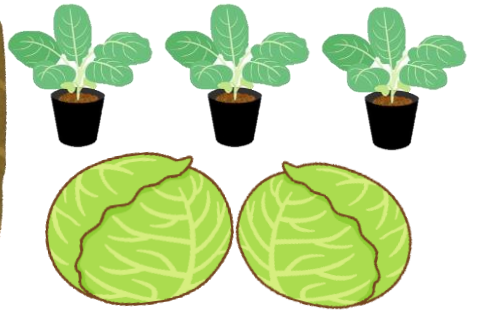
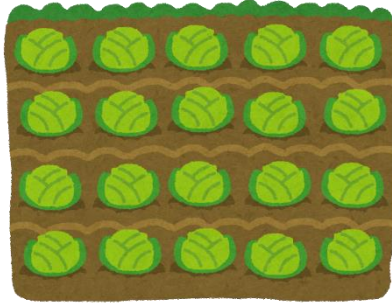
今回まいた種は去年、自家採種した種です。一つは大きく柔らかいオクラ「ダビデの星」、もう一つは大きく辛い韓国で使われる唐辛子です。唐辛子の品種は分かりませんが、その唐辛子を切ると、指先は三日間くらいピリピリと痛くなり、かなり辛い唐辛子です。それを使った青唐辛子味噌がきつと美味しいだろうなと思います。
(謎の声：種代がかからず「タネフリー」実現！)

種まきのための圃場は、二月に落ち葉、竹チップとくん炭をまいて耕しておきました。唐辛子は高い温度を好み、草に負けやすいので、種をまく前にマルチを張り、株間五十センチで穴をあけました。初めて育てる種なので、発芽の不安と根切り虫にやられる恐れがあるため、一ヶ所に十粒の種をまきました。しかし、覆土の厚さが足りなかったため、灌水の時に種が流れてしまいました。種が流されないようにするため、もう少し深めにまきなおしました。

オクラは根が弱く、植え替えすると根が切れたり傷ついたりして成長が悪くなるリスクが高いため、畑に株間を三十センチで直播しました。種皮が硬いので、水分で皮を柔らかくするため、雨が降る前にまきました。

しかし、雨の次の日に、晴れて暖かくなったので、土の水分の蒸発が早く、畑の表面が少し硬くなり、芽が出にくい状況になりましたが、毎日種さんを応援する気持ちで伝わったのか。芽がやや硬めな土から出てきて、すくすく成長しています。ああー愛おしい芽たちよ！





頂いたキャベツ苗の植え付け

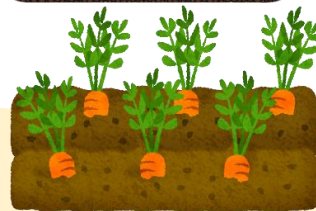
四月に入ったら、だんだんと暖かくなってきましたね！いつもお世話になって、野菜の栽培を教えてください。優しいYさんから「キャベツの苗がありますよ！良かったらどうぞ。」との連絡があり、キャベツの苗を受け取りに行ってきました。

去年、油粕や米ぬかなど窒素成分のあるものを圃場作りの時に入れることで、キャベツの甘味が増えることをYさんから学んだので、今年はキャベツの畑を耕す時に、米ぬかや堆肥として使う落ち葉の窒素成分向上の効果がある竹チップなどを入れました。

また、去年、マルチを張って育てたキャベツは綺麗に結球しましたが、マルチを張らなかつたキャベツは草に負けて枯れてしまいました。その経験から今年はマルチを張り、株間四十センチで穴を開け、キャベツの苗たちを植えて水をやりました。アブラナ科の植物は虫がたくさん出てくるので、防虫ネットのトンネルを設置しました。

愛情をたっぷり注ぎ、頑張って育てます。今回はどんなキャベツができるか、楽しみです！

こんにちは！
ニハウ
你好！



中国語ミニ教室

野菜

スアン トウ
蒜 頭

訳：大蒜（にんにく）

食べ物

ハウ タン
喉 糖

訳：喉飴（のどあめ）

お花

カン ナイ シン
康 乃 馨

訳：カーネーション
和蘭石竹（おらんだせきちく）